

～ ごあいさつ ～



不自由という安心

置賜教育事務所長 迎田 浩昭

今から48年前のこと。私は小学校1・2年生の時、白鷹町立鮎貝小学校黒鴨分校に在籍していました。児童数5・6名だったと記憶しています。先生は、女性の教諭1名のみでした。

分校ですから、施設や設備は人数に見合ったものでした。グラウンドは1周15秒もかからない前庭。跳び箱2台とマット、そして3連の低鉄棒でいっぱい体育館。昼食は弁当。その時に出される、脱脂粉乳の味を堪能していました。

行事や交流学习で月に何回か、片道4キロメートルの道を、3年生以上の上級生と本校に通うのがとても楽しみでした。そこには、1周250メートルのグラウンド、とても大きな滑り台。思いっきりドッジボールができる体育館。階段と2階にまである教室。何と言っても、350食を越える自校給食の香りと味は格別でした。「ここなら好きなこと何でもできるのになあ・・・」と幼心に羨ましさを感じたことを覚えています。

そんな思いを知ってか知らずか、当時の担任の先生は、格別な授業をしてくださいました。理科では、2時間もかけながら学校付近のフィールドワーク。トンボ池の探索や、小川に入っの魚捕り、木の実や食べられる野草の収穫は、今で言えば生活科の学習。夏になれば、川をせき止め水泳練習。そして疲れを癒すため、暗幕をシート代わりに全員で雑魚寝するお昼寝タイム。冬になれば、弁当を背負ってスキーを担ぎ、山路滑降。担任の先生は地域の特性を生かし、郷土愛や仲間意識、そして『安心』を与えてくださいました。

後年、「学校は不自由を学ばせる場だ」と教えていただきました。我慢、自重、そしてきまりを守ること、みんなが安心して勉学に励むことができる。そして、その先にある自由の意義や大切さ、責任を学ぶことができるのだと。当時の先生は、まさしく不自由さを越えて安心を育み、学ぶ楽しさとやりぬく大切さを体得させてくださったのです。

近年、AI（人工知能）とロボットの進化がめざましく、やがて現在の多くの職業が取って代わられるだろうと言われています。ところが、教育だけは残る、と指摘する方がいます。教育は、最も難しい分野の営みだということです。

未来を担う子供達、その成長に関わることができることに誇りを持ち、謙虚に向かいたいと思います。そして、子供達が持っている宝玉に磨きをかけるため、しなやかな思考と判断に関わり、『不自由という安心』を学ぶ体験を積み重ねることが、今求められていると感じます。

平成29年度置賜教育事務所指導課 座席表 & 職員紹介



主任指導主事 船山 恒

- ①全般
- ②米沢市
- ③指導課業務全般の指導



副所長 (兼)指導課長 竹田 啓




指導主事 落合 篤

- ①道徳、算数・数学
- ②飯豊町
- ③学習指導 探究型推進 事務所研修等



指導主事 渡部美千恵

- ①国語、音楽
- ②小国町
- ③特別支援教育 各種相談業務 幼児教育等



指導主事 土田 知良

- ①社会、技術・家庭、国語
- ②川西町
- ③生徒指導 教育相談 いじめ対策等



青少年指導担当 武田 恭一

- ③不審者対応 訓練、薬物 乱用防止 教室等



指導主事 後藤 潤一

- ①算数・数学、生活・総合
- ②南陽市
- ③教育課程 経験者研修 県センター研修等



指導主事 丸川 利英

- ①外国語・外国語活動、特活、国語
- ②白鷹町
- ③高校入選 外国語教育 教科書業務等



指導主事 地主 忠亮

- ①体育・保健体育、算数・数学
- ②高島町
- ③学校体育 学校給食 情報教育等



エリアSSW 向田 俊一

- ③すくすくダイヤル いじめ解決支援 等




指導主事 平賀 正和

- ①理科、図工・美術、算数・数学
- ②長井市
- ③初任者研修 学校保健 学校安全等



- ①担当教科
- ②担当市町
- ③担当業務

よろしくお願ひします！

置賜教育事務所(置賜総合支庁西置賜地域振興局5階)

- ◇住所 長井市高野町2-3-1
- ◇電話 0238-88-8240
- ◇FAX 0238-84-5700

おきたまの教育 ご活用ください

各学校には、29年度版の「おきたまの教育(学校教育指導の重点)」リーフレットを全教職員分お配りしております。

おきたまの教育の一層の充実に向けて、先生方と共に取り組んでいきたいことをまとめております。各校の経営や校内研究、授業づくりや集団づくり等、様々な場面においてご活用ください。

置賜教育事務所では、本県の教育施策に係る置賜管内の情報をお知らせし、各学校における教育活動に役立てていただけるよう、今年度も置賜教育事務所だより「情報おきたま」を発行していきます。置賜教育事務所のホームページにも掲載しておりますので、適宜ご活用ください。

おきたまの教育 平成29年度置賜教育事務所 学校教育指導の重点

人間力に満ちあふれ、山形の未来をひろく人づくりつなぐ〜いのち、学び、地域〜

豊かな心を育て ①「いのちの教育」の計画的・体系的な実践の徹底を推進した。道徳教育の推進

子供と向き合う ①学校経営の選択と集中「育たない教育」への共有と評価サイトの構築

教員の力を高める ①少人数のよさを生かした授業実践 ②協働力と開かれた学び ③校内研修の充実

子供の育ちと学びをつなぐ ①給保及び小・小中連携 ②児童・地域との連携・協働推進

授業を中核に、生きめく力を育む

考える力を育む授業づくりに!

- 1 子供の学びをつなぐ「研究授業」の推進
 - 必要感のある学びや深い思考に導くことができる授業の実現
 - 講義・対話・発表・協働・探究・協働的・協働的・協働的
 - 講義・対話・発表・協働・探究・協働的・協働的
- 2 授業改善につなぐ「校内研究」の推進
 - 確かな教材分析と子供の学習に基づいた授業計画
 - 子供の学びを具体化した、一貫性のある目標・指導・評価と支援
- 3 日常授業の実践につなぐ「校内研究」の充実
 - 学校課題の解決に向けた次の一手の共有
 - 研究の日常化を図る校内OJTの推進

自覚感を育む集団づくりに!

- 1 自己指導能力を育む生徒指導の推進
 - 生徒指導の機能を生かした授業の実践
 - 主体的な学びの推進・生徒指導活動の工夫
 - 地域ともつなぐ体験活動の充実
- 2 いじめの防止に向けた取組
 - 機能する「学校いじめ防止基本方針」にするための取組と改善
 - 児童生徒にとっての能力ある学校づくりの推進(絆づくり、居場所づくり)
 - 部活動(クラブ活動等)におけるいじめの未然防止、早期発見、適切な対応の推進
- 3 特別活動の充実
 - 各活動・学校行事で、付いた力を明確にした取組計画の作成と推進
 - 望ましい人間関係、自主的、実践的な態度の育成を目指す教育活動の充実

健康でたくましくいっしょに育つ!

- 1 誰か母性を育む学校体育の充実
 - 運動の楽しさや喜びを体験できる授業の推進
 - 学校と地域・地域が連携した体力づくりの工夫
- 2 健康増進を推進した取組・健全生活の推進
 - 心身の健康を保持増進するための実践力につなぐ取組の充実
 - 危険を予測し、主体的に回避できる能力を育む活動の工夫改善
 - 学校・家庭・地域が連携した望ましい生活習慣の形成(生活リズム・食習慣)

特別支援教育 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

- 1 校内支援体制の充実
 - 教育ニーズの異なる児童と校外部との連携強化
 - 学校及び家庭や関係機関との連携の強化と連携
- 2 子供の特性に応じた指導・実践の充実
 - 個別の指導計画に基づいた適切な教育課程の編成
 - 個別の指導計画に基づいた適切な教育課程の編成
- 3 通学手段での指導の充実
 - インクルーシブ教育システムの考えを生かした学級づくり、授業づくり
 - インクルーシブ教育システムの考えを生かした学級づくり、授業づくり
 - インクルーシブ教育システムの考えを生かした学級づくり、授業づくり

特別支援教育 5年生以上の基礎能力の育成

- 1 基礎となる基礎能力の育成
 - 各領域の学習を通して基礎能力の育成
 - 基礎となる能力の育成
- 2 自主性と責任を育む指導の充実
 - 学びを通して、自主性と責任を育む教育の充実
 - 子供の成長を促す指導の取組
- 3 育ちと学びをつなぐ小・小中連携・児童・地域との連携
 - 給保の教育と小・小中連携の推進
 - 給保小連携スタートプログラムの活用